



上尾市議会議員 池野 耕司

上尾市浅間台 4-17-15

TEL: 048-775-8259

FAX: 048-773-6357

こうじレポート No48

12月議会が開催され（12月12日～12月22日）、補正予算、上尾市健康プラザわくわくランドの「指定管理者」の指定等が承認されました。H24～28年の5年間の運営管理委託料は709,470千円です。

補正額は219,940千円であり、特徴的なのは放射能機器整備事業（16,300千円）、子ども医療費支給（127,111千円）が増額され、又、来年度の市民体育館耐震補強の設計業務（14,000千円）、中央小学校校舎解体（37,800千円）、中学校普通教室エアコン機器借上（35,400千円）等他の債務負担も可決承認されました。

1. 市民1人当たりの借金……約263,000円（23年度予算値より）

上尾市の過去3年の市債現在高及び償還額の状況を見たのが下表です。（一般会計に対する状況）

市債現在高及び償還額等の状況

単位:千円

区分	前年度末現在高 A	市債発行額 B	償還額(公債費)		年度末現在高 A+B-C	1人当たり の借入額
			元金 C	利子		
平成21年度	59,972,889	6,181,800	6,077,972	1,040,374	60,076,717	265
平成22年度	60,076,717	6,440,700	6,710,752	970,105	59,806,664	263
平成23年度	59,806,664	5,872,900	5,978,243	965,613	59,701,321	263

※平成23年度は予算で計上しています。

参考：実質公債費比率（財政規模に対する負担）は21年度6.6、22年度7.1で問題となる数字ではありません。一般財源に対する公債費負担率は約12%で問題はありますが、収入低下傾向の中で注視すべきです。

2. 一般質問の概要

～生活保護世帯が1,228世帯（1,774人）と増加～

昨今の景気低迷、雇用の不安定等労働に関する問題から福祉問題も多様な質的・量的課題を抱えています。その様な中で、今回は「地域福祉と生活保護について」5点程を質問しました。

Q……ケースワーカーが対象世帯へ訪問し、生活状況の把握の為に、どれ位の世帯を担当していますか？

A……ケースワーカー1名に対して80世帯が標準ですが上尾市では92世帯を担当している。

Q……生活保護者が就労支援員による支援により就労に結びついた実績と自立した状況について？

A……21年度は24名の就労自立、22年度は35名15世帯、今年度は38名の就労と10世帯が自立した。

Q……今年度の医療費扶助費の執行済額はどれ位ありますか？

A……7億2735万円が執行済で民生費予算の43.2%と支出の半分近くを占めている状況です。

参考:上尾市における生活保護・保護世帯数及び扶助費の概況について

単位:円

年度	保護世帯及び人員 (各年度3月末現在)		扶助費(各年度実績額)			
	保護世帯	人員	総額	国負担額 75%	上尾市負担額 25%	埼玉県負担額 25% 注1
平成20年度	908	1,320	1,977,913,724	1,490,184,533	450,343,513	37,385,678
平成21年度	1,043	1,506	2,231,008,887	1,659,513,893	533,937,816	37,557,178
平成22年度	1,228	1,774	2,680,493,724	2,007,287,154	621,200,637	52,005,933

※注1 生活保護法第73条に基づき、住居が無いか明らかでない者等の費用は県負担となります。

◎東日本大震災義援金 義援金総額56,551,496円(平成23年11月21日現在 日赤上尾市地区)

ご意見・ご要望お待ちしております。